様

**～地域であなたのがん診療をサポートします～**

がん・肝疾患地域連携クリティカルパスは、かかりつけ医と計画策定病院の主治医が協力して診療にあたります。

普段の診療はかかりつけ医が担当し、専門的な検査や治療は計画策定病院の主治医が行うことで、安心できる医療を提供いたします。

１．目的

 がん・肝疾患診療連携拠点病院を中心とした基幹病院の協力の下、「がん・肝疾患地域連

携クリティカルパス」（以下「連携パス」という）を整備いたしました。この「連携パス」

を用いて手術などの治療を行った病院（がん・肝疾患診療連携拠点病院等）と地域の医療機

関（かかりつけ医）とが同じ診療方針のもと、共同で患者さんの治療を行います。

病気の経過を予測して適切な診療計画を立て、患者さんに納得していただいたうえで患者

様を中心に医療者が、検査結果や診療方針を知ったうえで協力体制を作り、診療にあたりま

す。

２．メリット

 　「連携パス」を利用することで、患者さんには次のメリットがあります。

①二人の主治医を持つことができ、看護師、薬剤師等多くの医療関係者が関わることで、

異常の早期発見やきめ細かな対応が受けられます。

 ②がん・肝疾患診療連携拠点病院等の医師とかかりつけ医、さらに患者さんとその家族と

で情報を共有することができ、より良い医療や安心・安全な医療を受けることができま

す。

 ③パスを利用することで、自分の治療状況や病状把握がスケジュール管理として確認でき

安心できます。

 ④検査の重複実施、薬の重複投与や副作用を防ぐことができます。

 ⑤診察の待ち時間の短縮ができます。

 ⑥普段は自宅に近い医療機関に通院でき、通院時間や交通費など患者さんの負担軽減も望

めます。

３．負担金額

「連携パス」を利用することにより、通常の診療料、検査費用等とは別に情報提供料とし

て負担金が発生します。別紙で自己負担がどのくらい必要になるか説明させていただきます

ので、ご参考ください。

　　ご不明な点がございましたら、以下の連絡先にお問合せくださいますようお願いいたしま

す。

ＸＸＸＸＸ病院

地域ＸＸＸ（部署名）　担当：ＸＸ

連絡先：084-XXX-XXXX